

バストス週報

水 紋

22

蒟蒻と芥子

○日本移民が現在のようになり、六十万にも十萬にもふくれ上ると、食べ物の種類も種々雑多で、日本食品にも殆ど不自由しないが、四十五年も前吾々が奥地のフアセンダに送り込まれた頃は、無いものづくしで痛せる思いだった。

湖めしにフエジョン、シマルケに馴れるまでには、日本から持ち込んだ昆布などの海草類も食べつくし、いよいよマモンの塩漬けまでがじろ道には、可なり時間がかかったものである。

○蒟蒻などは、バストスにも無かったが、どこかのカザメントの披露宴で、人參・蒟蒻の煮メが盛ってある皿を前にして食り食った覚えがある。

渡伯後ヒ、八年たってからのことである。それ以来蒟蒻粉があれば、簡単にできることが判り、折々物も入手できるとな

第1362号
昭和四十八年
五月二十八日
月曜日出行
Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Eaa. Pres.
Vargas, 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.
Annual
Cr. #
30.00
diant.

うに力をつけた。サンパウロに暫く仮宿友人をよんで、すきやきをやるのであり。豆腐は、日曜毎に売りにくるから、葱その他の野菜を用意すれば、せいじくは鍋焼きが思うでできる。龍の白糸とか、糸蒟蒻の鍋焼きの材料はあるが、芥厚い蒟蒻が歯磨えがあつて一番鍋焼きに適している。

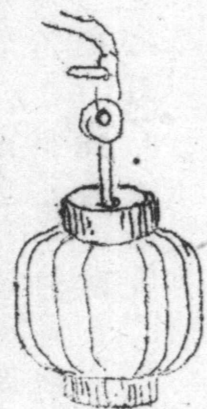
○ところどころで、その蒟蒻粉が正式には輸入許可が下りないのだと、業者が申請しても「そんな食品、ブラジルには必要がない」と、一蹴されているというのだ。

そうすると、吾々が時々食べている蒟蒻はニセモノか、鷹札か、ということになるが、やはり本物らしい。日本帰りの人が土産に持ち込むか、船員がコントラバント式に陸揚げするか、その辺は判別しないが、日系社会では、高くてもよければ、入手できないわけではない。

輸入禁止の話は、もう古いことで、近頃は、日系人の食品として、輸入許可に

パウリスタガス

今、お宅で御使用中のガス、フオゴンのネジにびったりは合います。市内配達をしております。電話で御註文下さい。



絶対におガス洩れの心配はありませぬ。フオゴンのガス洩れの修理並びに、フオゴンの交換いたします。

スペルメルカード

大郎田屋ガス部

電話 十六番

○それな、蒟蒻は食品として大切のかと云うと、栄養価の乏しい食品で、食べれば衰弱する、という程のことはない。あつても無くてもよい食品だが、吾々日本から来たものにとっては、長年の食習慣で、週一回とか、月に一回とか食卓の賑わいとして賞味するのは、たんに郷愁だけのためであらうか。きく廻によろと、老人食として蒟蒻はすこぶる適当で胃腸の掃除剤としても、効果頗る絶大だぞうだ。

○とろろ芋、八ツ頭、何でも日本人が持込んだものである。たかがコンニャク著くらしい、どうして作らぬかと、ひそかに歯痒く思っていた処、

通日バラナ州から蒟蒻薯を売りに来た人があつたようだ。近所の豆腐製造者へ沢山卸して行ったさうだ。おかげで、粉製品でなく、薯から作った蒟蒻を賞味することができて、非常に満足しているわけだ。粉から作った蒟蒻と比較して、どちがうまいか？、ときかれり道もたたく、薯からの方が歯磨えがあり、コクがある。

○渡伯前故郷の町で近所にコンニャク屋があつて、製造過程を見ていたが、コンニャク薯の皮をむいて煮た奴を臼でこね、ソーダを混ぜて、型に入れ、沸かした湯鍋にほり込む。浮き上つた奴を網で掬

CASO TARODA Paulista-GAZ

って水漬に入れて、アウを抜く
 といった手順であった。
 そのころ、コンニャク粉で作ったコン
 ニャクは無かったよう、記憶では薯
 う作ったのは少し色が黒いようだった。
 しかし、近頃賞味した薯コンニャクは
 、粉コンニャクと同様白くて美しい、漂
 白剤でも使うのかな。
 ○バストスには豆腐屋も二軒あるし、
 蒟蒻は金曜日メルカードへ行けば入手
 できる。ブラジル人にコンニャクはす
 めても張り合えないが、栄養価はなくと
 も、郷愁色が豊かで、淡泊な味は試にす
 てがたいものがある。恰ど、海産の味が
 説明しにくいように、蒟蒻の味も、どこ
 がうまいと聞き直られてもちよつと閉口
 するが。

○二三年前であつたが、芥子(モスタ
 ルダ)を買に行つたら、前山さんにも
 太郎田さんにも梶田さんにも品切れだつ
 た。近いうちに入荷するのかと問うても
 、もう来ないんじやないですか、と、頭
 ろたよりない有様、モスタルダがなけり
 や刺身にならんじやないかと、詰めよ
 てみても、のれんに隠押しである。
 ○英国製のモスタルダは、しう古くか
 らある香料で、ブラジル人も、サルシ
 ヴァの染料として用いてゐる。あえて日
 系人のみの食品ならんや、と睨いてもは
 じまうなかつたが、輸入税が減法高くて
 、売値も自然高値となるので、輸入商が
 ボイコットしたわけでもあるまいが、輸
 入しなくなつたところから、品が消えて
 しまつたというわけだつた。

○日本人で刺身を食わぬ者は居らまい
 。よほど偏食家なら知らず、刺身は日本
 料理中では御馳走とされてゐる。
 ところ、この刺身に醤油をかけただ
 けでも食えぬことは打いが、香辛料を添
 えぬと、ほんとうの味は味えない。打け
 ればカレー粉か、ピメントドレーノで我
 慢しなさいって?、何をこの田舎者めが
 、ということになつてしまふ。それほど
 モスタルダの迫力は大了なものだ。

日本には関東だきという大鍋の串もの
 がある。これに練り芥子をつけて口に入
 れると、舌が躍つて、鼻がつうんとして
 目には涙さえ浮ぶのであるが、何ともい
 えぬ魅力である。

○芥子の代りに生姜が登場して、実際
 は値段が安いので、そして古くから使用
 してゐるので、仕方なく我慢をするのだ
 が、豪華な刺身は生姜では気の毒な気が
 する。誰にでもない、自分の口と舌とに
 である。

○まあ、刺身は食いたし、芥子はなし
 という空白二年後、ふとある夜料理で

ESCRITORIO KOBAYASHI

営業案内

- 法律(民法・刑法・労働法)
- シンジケート顧問弁護士
- 会計事務
- テスバシアンテ
- 保険(生命保険・自動車保険
農業保険・その他)
- 外国人登録の各種
- 帰化手続き、身分証明
- 諸申告手続一切

法律会計事務所

Dr. 石川雅宏

C.P. - 1105
 FONIA - 1800

鮭の洗いにお目ばかり、側の上マテ皿
 には、黄色い練り芥子が盛り上つてゐる
 。久しぶりの対面であるが、しつものまに
 モスタルダを手に入れたのか、不審でも
 あるし、商店にあるとすれば、それ月う
 そうと、この徳に知らせてくれななんだ
 と、妙なところ、ツムジが曲つた。
 もう半年も前にお店に来ていますよ、
 と女将さんにいわれ、面目が潰れてしま
 った。！めつたにお店に行かない罰だつ
 た。
 ○こんな使途の広い芥子に關稅障壁
 を設け、たとえ一年でも輸入を控えたの
 は、双方とも不利益な理だつた。
 ○芥子はモスタルダという、ハイカラ
 な名があるのに、蒟蒻は、さて何という
 西洋名があるのやら、
 バストスは、初期時代とことなり、鯉
 の洗いに練り芥子、卵で髪を洗うう、
 けつこうな時世、まことにコンニャク(今昔)
 の感に堪えない次第であります！
 とでも洒落ておくか。 糸音

仙入堂社

サンドレス香は、ホッリの音がする
 バイネーラ仔牛の親を撫でなくて
 やせかけてフレシカウニカ痛イ
 病人と酒を酌みだすバイネーラ
 秋の野陸の塵埃が深くなり
 耕 雨
 マリヤ
 北 眠
 糸 音
 南 天 子

「だってたつ果物ナイフになつちううんですけど」

「果物ナイフねえ」

「流つていろところへ敏が帰って来て、僕の切り出しどころかな。鞘があるよ」と口を出した。

敏は階段を駆け上って行き、木原夫人は次に晒木綿はほいかと言った。

「鉢を拭くんですか」

「いいえ、顔にかぶせろんですよ」

「手拭はどうでしょう」

「柄のあるのは、どうもねえ」

「どこでこんどは昭子が寢室へ駆け上って探すことになったが、迎頭では、手拭はすっかりタオルにとつてかわられてい

る。白地のタオルをようやく見付け出して降りて行くと、木原夫人も敏ももう姿が力加った。二年ばかり前に木原家でもお爺ちゃんか亡くなつていたと、昭子は思い出した。

誰れに行くと門谷の老婆が待ちかまえていて、寺に連絡をしたかと昭子に訊く

「いいえ」

「こちうのお寺さんは何処です？」

「問返えされて昭子は当惑した。田舎の立花家から次男の茂造が分家をして以来、子供は信利と京子が生れたばかりで誰も死んだことのない家なのだ。茂造も不信心だったし、姑から宗旨を聞いたこともない。昭子が答えに窮していると、門谷家の老婆は非難がましい目付きをしてく

て、御仏壇はあるでしょうと、と言った。離れの仏壇は聞いていて、中を覗いたお婆さんがたちどころに宗旨を言い当てた。

「お爺ちゃん、うちが曹洞宗なんですわ」

「はあ、はあ」

頼りな返事だったが、門谷家と同じ宗旨だというので、馬橋にある寺に電話がかけられた任職が呼ばれることになった。仏壇の下は抽出しから経帷子が一組出てきたのは昭子は思いがけなかった。

「ちやんと用意していつしたんですねえ」

門谷のお婆さんがさう言つて眼を拭う。恰度いい寸法の余り布があったのを、とりあえずそれを新仏の禰仁かけた。

「タオルなんて、あなた」

「お婆さんが果れて昭子の持つてきたものを見て、なおも文句を言おうとしたのを木原夫人が抑えて、

「あとで湯濯のときに受りますよ。お婆ちやんも手伝つてあげて下さいよ」

と仲をとくくれた。

「お婆さまは北を枕に、布団のまま全員で持ち上げて向を変えた。二枚折りの腹屏風を逆さにして頭を固い、線香を立て、

昭子がまことに無知であるのを見てと

ガンリーナボスト

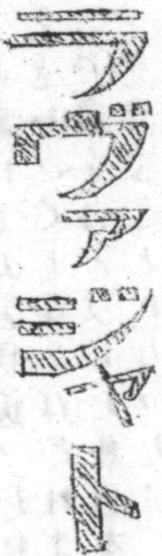
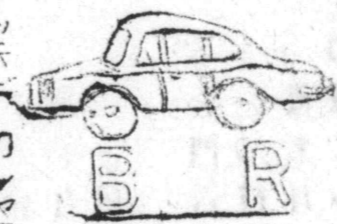
超速自動車洗滌

僅か三分であなたの自動車がピカピカ!!

トロツカ オーレオ

エングラッツマー

LAVAJATO SESQUICENTENARIO Fne371 PETROBRAS



短時間で洗滌
給油・注油等
一切の御用命
に應じます

セキセンデナリオ

電話三二七一

昭子さん、ちよつと

「昭子さん、ちよつと」

こう呼んで、仏が生前最も好んでいた着物を一枚用意しておくようにと言った。納棺のとき逆さにして体を抱うのだという。

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

「昭子さん、ちよつと」

盆の上に茶碗を並べているのは通夜の客に茶を出す用意なのだろう。

「光子さんで実務的ねえ。私あんまり突然なので、どこか釘が一本抜けたみたいになって、まるで役立たずなのよ。今も手拭かいるっていうのをタオルを持って行って、お隣のお婆さんに軽蔑されたわ。」

「お葬式って、作法がすごく日本的なのよ。私もお姑さんが亡くなったとき随分覚えたわ。湯灌は、もうすんだの？」

「さあ。」

「ああ、まだだよ。納棺の前にするものなんだから。さてと、あなた御飯は食べてるの？」

「まだよ。でも食べる気になれないわ。」

「駄目駄目、食べとかなきゃ。今晚はお通夜だし、これからが大変なんだから。私、佃煮を持ってきてあげたわ。」

光子の風呂敷包みからは、佃煮や治苔や菓子や雑詰類があり、たけ持って出たらしく次々と出て来た。

「おかずなら大丈夫なのよ。うちじゃストックがあるの。お煮も十人分ぐらい一度に作るんだから。」

言いかけて光子はぎよっとなった。大鍋の蓋をとってみると、中には十人前どころか一人前も覚つかない芋のかけらや人参が五片ぐらいいしか残っていらなかったからである。

「大変だわ。」

「どうしたの？」

「ないのよ。なくなっているの。このお鍋に一杯あった野菜の煮者が、まあ、光子は全身に悪寒が走るような気がした。男が、食べたのだからか。しかし、まさか、本当に十人前はあったのだ。家で一番大きい鍋に煮詰めたら、納めてあったものだったのだ。どう言えば、誰れと母屋を行ったり来たりしているうちに、茂造は台所の方へ向って、かがみこんでいた。あの間、この鍋を犯えこんで食べていたのだろうか。手細みで、そうだった、男は入って来たりなり手を手で掴んで口へ入れた。」

最初の量を見ていない光子は、光子が話しても光子ほどには驚かず。

「お味噌汁でいいじゃないの。私、豚のコマ切れを買ってあったのを持って来たわ。薩摩汁を作ったげるから心配しなくてもいいじゃないの。」

「でも心配だわ。」

「どうしてよ。」

「お爺ちゃんには胃腸がすごく弱いんだよ。何を食べさせても、文句は必ず私のせいになるんだから。こんなに食べたら、お腹こわすにきまわっているわ。私の煮方が悪かっただけで言うにきまわっているわ。」

「いいじゃないの、言わせとけば。お葬

良い苗木は 森元苗木店 とお求め下さい



バストス市ドッキデカシマス街九二四・C.P.一七一・電話 二九番

葡萄苗 (ブドウ苗)

イタリア種 P.六五号・キヨホ！豊色大形

イタリア種 ソライア・ニヤガラ桃色メウ用

モスカッテ白色メウ用・モスカッテ桃色メウ用

柿苗 (カキ苗)

ラマホルテ 渋柿・ギオンホー 甘柿

ショコラッテ 柿・富有 百柿

次郎 甘柿

口ウレイ口 (口ウロ) 月桂樹 苗

桃苗 (ペシエケーラ)

ベローラ デイクケーラ 生食用

ダリス マン 生食用

林檎苗 (マシエイラ)

フリキ スス ブラジル種

油桃 (ネクストリーナ) バナミツ

梨苗 (ペレイラ)

スイミチ タアグワ

栗苗 (カスタニエイロ)

大栗 (接木)・三ロミ種・パラゴン種

マルメナード ポルトトゲース

李苗 (タマスコ)

ケルセイ バウリスラ・紅色イタケーラ

無花果 桃色バリニョス 白色 黒色

其の他、椿、鴈、サボテン、印度杉

ヒマラヤ杉・日本杉・モミジ

日本松・赤松・黒松・檜・等々の

庭園樹及び並木用いろいろ

柑橘類 ラランジペーラ・ミシリッカ

ホンカン・モルコッパ・レモンタイチ

バイアーノ・ラランジパイナップル等

AVISO

Pelo presente edital ficam todos os associados deste Sindicato, quites e em pleno gozo dos seus direitos sindicais, convocados para Assembléia Geral Ordinária a realizar-se no dia 09 de Junho de 1973, ás 11:00 (onze) horas (2ª convocação, na sede da Associação Cultural Nipo-Brasileira de Bastos, a Rua Osvaldo Cruz, s/nº, nesta cidade, com a seguinte ordem do dia:

- a) leitura, discussão e votação da ata da assembléia anterior;
- b) leitura, discussão e votação do Balanço e Relatório do Diretor e parecer do Conselho Fiscal referentes ao exercício de 1972;
- c) leitura, discussão e votação da Proposta Orçamentária para o exercício de 1974 e respectivo parecer do Conselho Fiscal

Bastos, 23 de maio de 1973
as) Tohoru Nishi - Presidente

通常總會開催御案内

ハスト又農村シンジカット

貴家益々御清栄の事と拝察申し上げます。

根乙、本年度の通常總會を労働省指令の法規に基いて左記の如く開催致しますから、萬障御繰合せの上御出席下さい。

期日 一九七三年六月九日(金)午前十一時(第二回招集)

場所 ハスト又日伯文化協会綜合会館

議題

- 一、一九七三年度事業報告並びに決算報告
- 一、一九七四年度予算案検討

一、其の他の件

各会員御自身のシンジカットでありますので、一名のまれなく御参集下さるよう、御案内申し上げます。

一九七三年 五月二十三日

ハスト又農村シンジカット

会長

西

徹

断絶



東宝総天然色 シリウス第二編超特作

子連れ狼 第二弾

三途の川の乳母車

◎若山富三郎主演 三隅研次監督
「ちゃん」タツと駆け寄る大五郎ノ生きるも死
ぬも已れ一人ノ宿命の剣に生きる父と子ノ
今日もまた斬られはならぬ刺客の道ノ

六月一日(金) 夜八時
二日(土) 夜九時半

来る七月中旬のバス入植四十五
年祭の学生行進につづき

PL教団「ボンボン踊り」を、バ
ストス楽団先導のもとに、賑かに
お祭りに参加することになりました
た。この費用獲得のため

「シネマ入場券」をお求め願いに上
ります。どうぞ宜敷お願い致します

バストス

PL青年会

問 長男は二十二歳にもなるのにまだ女
友だちができたようすがありません。十
几歳の弟の部屋にはポルノ雑誌がたくさ
んあるのに……どうやら、たう長男がどう
いうことに関心を持つようになるかお教
ください。私は夫に先立たれ、息子たち
を一人前にして、早く孫の顔をみるのが
生き甲斐なのです。(四十八歳の母)

答 ご長男にしてみたら、さぞかし、き
びしい監視つきの二十二年間だったろう
と、むしろ彼に同情します。
女友だちでもできようものなら、母親
のヤキモチになやまされれると思ってい
っしやいますよ。
ポルノさらい、女友だちもないとは
なんぞ判断されたのでしよう。所持品検
査をしておいでなのですか。二十二歳の
男の子ともなれば、母親などにいちいち
報告しない私争はたくさんあって当り前
、むしろ健康です。
ご長男はきつと、
「女性とはみな母親のように、所有欲と
期待が強い。女に近づかないのが上策。
興味を持たない方が安全」と思っている
のでしよう。

まず、ご長男の性生活を通じて、今後庭のめめ事らしい。三十代末か、四十代
のあなたの生甲斐を見出さうとするのは頃と見える彼女たちは、揃って身ざれい
おやめになるよう提案します。いまどきにし、流行の服装をしていたし、髪もま
「孫の顔が見たい」といった処で、お孫新しくセツトされていて、化粧もてい
さんは「子供は不要」というかも知れなぬに施されてきた。いかに団地マダ
いし、第一その種のあなたの期待が、ごムという感じゆたかで、智的だ感じのす
長男を女性から遠ざけているのかもしれない。美人揃いだっただけ、いわゆる団地片戸端
ないでしよう。女友だちのことなど全部会議というスタイルを横目に見れば、目
息子さんがきめることでも、もし彼がごん的の家にいった。そこで二時間半ほど、
なことと悩んだとしても、それは母親がごみ入った仕争の話をして、私はその家を
いっしやに悩める性質のものではあります。辞退した。
すまい。

第二に、ご自身まだ若いのですし、ごと、また三人の主婦が立話をしているの
自分の生甲斐を見つけられることの方が、私に全く別の一組だろうと思
大切にす。
あなたも男友だちをもつか、あるいは時間半ほど前、私が通りかかった時の三
再始なさるかして、大いに生活を楽しん人の主婦と全く同じ人々であった。
だらうかかでしょう。お茶でも、お花で、三人は先き程と全く同じ姿勢で、そこ
も、またはボランティア作業でもよろしにえんえんと話しつつづけていたのがある
い。とにかく息子さんを心配しないこと、話の内容はもう知人のためことではな
く、どこかのピアノの先生の結婚の祝い
品についてのことらしい。

亭主族に御同情 瀬戸内晴美

ある団地の知人を訪問したとき、団地たちは普通の声を小さくせようと
の入り口で買物籠を提げた主婦たちが三せすしやべりつつづけている。
人立ち話をしているのを見かけた。横を、女の長話とか、長電話は、私も女その
通りすぎるとき、話の内容がちらと耳にもものだから身に覚えはあるが、こうい
入ったが、どうやら共通の知人一家の家場所でこういう姿勢で、なんとえんえ

ん井戸端会議が続けられる世の主婦族といふものは、何と云うか、後日その団地の知人にその話をしたら、彼女は何と云うか、珍らしい現象ではないか、彼女も目下自身で仕事をしている女なので、どうも、閑暇は全く持ち合せでない。「私のとつた彼女たちの立ち話の最新記録は三時間十分だったのよ」

彼女たちの専主族はその時間、どこで何をしているのだろうか。働き疲れた世の亭主が、榮養に充ち足り、ホステスのように美しい化粧をした妻たちを怖れて、次第に帰宅の時間を呑み屋のほうにたたく心算が何となくわかった。たようが気がする。

今年の入植祭

今年にはバストス入植第四十五周年で、大々的な祭典となるそうだ。三ツ日間は、演芸、農産品評会、野球、その他例年のような催し物があり、自動車、その他世帯用のような大がかりな展示会は、一週間公開する事で、中々大がかりのものらしい。

例年なら逸早く期日も発表されるのだが、本年は何か別な計画があるのか、文協の方へもはつきり連絡がないようである。



養鶏危期を乗り切る優秀飼料

飼料をお選びになるなら

栄養の点でも経済の点でも

安心して使用できる

ラッソンズツトラをお選び

ください

プレシテンテバルガス街 電話二二三番

RAÇÃO DUTRA

前山商店

養鶏飼料部

販売部 佐藤 豊

木口 常治

藤 武良郎

笑い話 禁句

朝の上り機須賀線電車で若い女性二人「きのうね、送別会だね」

「あら、あたしんともこんどの土曜日だつて」

「それでね、バカバカしいつたら、例によつて男どもが酔っぱううのは、まあいいとして、今度、次席にパツテマされたX×っていう女までベロソベロソおどろいちゃった」

「女が酔うとダラシなくなるからね」

「青い顔してペランメえ口調でどなってさ、はすかした」

「あんた酔わなかつた？」

「あたし？ 根がしゃかりしてるもの」

「こんど飲みましようよ。あたしも今年、結婚することになったから」

「エッ」と言っただきり黙ってしまった。

四十の手習い

区役所の近くにできた喫茶店で、甲年男二人連れ。

「管理職試験受けらんですか？」

「ダメですわね、十数年、週刊誌しか読んでないことないんだから、参考書を読んでも活字を追うだけで、頭に入らないんだなあ」

「勉強するんだったら、若い時ですわね」

「恩給ついたらやめますよ。試験は息子の入試験だけでたくさんですよ」

気がゆるむ

銀座の喫茶店で、若い女性二人連れ。

突然、音がする。

「あらー、やーね」

「ごめんね、ついうつかりして」

「いま、シュートメさんと一緒でしょう、うちの中じゃできないのよ。主人もいやがるし。あなたに会うとホツとしちゃって、気がゆるむのね」

「ッ、気がゆるむなくて、ほかのところでしょう」

御礼追加

去る五月二十一日週報へクルソの時の御礼を掲載いたしました中に左の方の名を洩りしておりました。おわびいたします

松 森 農 場 様

バストス産業組合 様

バストス入連合青年団

Aviso de Cine Bastos

五月二十七日(日) 九時半 二十八日(月) 八時
 東映総天 **ちびっ子とレジー** と名犬カピ
 然色 慢画

東映社長 大川博が自ら製作、長篇彩色映画(家なき子)よりの映画、

五月二十九日(火) 三十日(水) 両夜とも八時
 東映 **温泉あんま芸者**
 然色 應方 蘭 賀川雪絵 吉田輝雄
 橋ますみ 高倉みゆき 金子信夫
 三原葉子 三島中子

ちよっとばかりワレビス通利ノ、今度はハシラシ、ピンク、今の特技が見ものです、

六月一日(金) 八時 二日(土) 九時半 (若山三郎) 主演
 P.L. 東宝 **子連れ狼**
 教団総天 松尾嘉代 小林昭二
 本催然色 大木実 新田昌文
 「ちやん」と馳寄る大五郎、生きるも死ぬるも己れ一人、宿命の剣に生る父子、今日も又斬らねばならぬ、

六月三日(日) 九時半 四日(月) 八時
 東映 **組長と代貸** CHEFE E AUXILIAR
 然色 鶴田浩二 沢村忠
 総天 任侠豊三史 町田京介 大木実
 佐藤 九 丹波哲郎

この面汚して二十年、何を今更かたぎなんかになりたくもねえ、男一生下で飾った根っからのマクザたち、

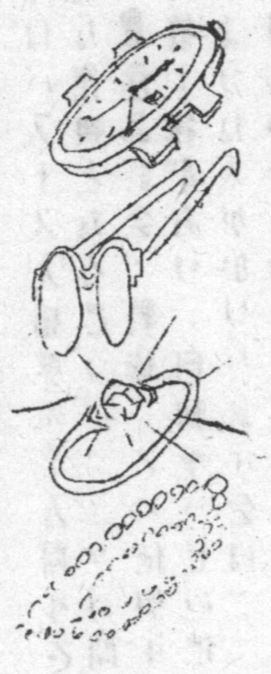
六月五日(火) 六日(水) 両夜とも八時
 東映 **網走番外地**
 然色 高倉健 松尾嘉代 三橋達也
 長門裕之 金子信夫 シェリ、伊藤
 水島道太郎 志村 喬

皮ジャン高倉と、くせ者三橋、スゴ腕二人、網走でぶっつかった、

六月八日(金) 八時 九日(土) 九時半
 東宝 **恋にめざめる頃**
 然色 酒井和歌子 川上大輔
 東宝 東山教司 斎藤宜文
 高橋紀子 草笛光子

よろこび、極み、男と女の愛の世界をみつめる……女性が一番美しい季節、

RELOJCARIA TAKATA



新入荷贈答用品

めがね新製・腕巻時計
 装身具。室内装飾品。
 いろいろ入荷いたしました。

婚約ゆびわ 結婚ゆびわ
 日本へのおみやげに伯国宝石
 ニューモードのアクセサリオ

高級万年各種
 シンチスンの時計各種
 眼鏡の御用は是非当店へ！
 ルア・プレゼンテヴァルガス
 ロードピアリオ前

高田時計店

電話九十三番

霜出静二氏

慰霊碑建立委員会発足

去る五月二十五日夜八時石橋氏方に於て、故霜出氏慰霊碑設置懇話会が開かれた。故石橋長男氏の長子、道文進氏の歸伯をまけて開かれた会合であるが、当夜集ったのは、太郎田、杉山、西本、崎田、石橋三雄、田中、石橋道文進、西、織田の諸氏であった。大体まとまったのは、発起人全員が、そのまま委員会を形成すること、委員長は、石橋道文進氏を推し、副を、織田氏、会計杉山氏、連絡員に西本氏などを推し、他は全員相談役となることなどを決定した。当趣意書を作成し、広く、移住地全体によびかけ、各區長にお願ひして協力をし、てもらうこと、碑は芳金の成績によつて編制を決めるが、大体の目標は、六・〇〇〇クルゼイロとすること、除幕式は、十一月二日にすることなどが申し合せた。